

令和4年度 第1回 志免町民図書館協議会議事録

【日 時】 令和4年6月13日（月）14：00～15：15

【場 所】 志免町役場2階 第2会議室

【出席者】 委員8名

事務局3名

1. 開会のことば

2. 辞令交付

3. 教育長あいさつ

4. 館長あいさつ

5. 議題

(1) 協議会の設置目的について

【質問なし】

(2) 令和3年度 事務事業報告について

①令和3年度・令和2年度月別利用統計比較表

②令和3年度図書館事業実績報告

【質疑応答】

<委員> 読書通帳の配付状況について

令和3年度小学校新一年生の所有率に差があるが、その後何かフォローはしているのか？

<事務局>

特に読書通帳の所有率が低かった小学校には、直接担当の教職員に対して丁寧に説明している。クラスで読書通帳を配付する際に、ひとりずつ宛名を書いた封筒に入れている。申込書の提出が無かった子どもには、「町民図書館窓口での利用カード・読書通帳申込の仕方」を記載したチラシを入れた封筒を渡してもらっている。他の子どもが読書通帳を手に入れているの見て、後日、申込に来館するケースもあった。

現在、申込書をもとに図書館でシステム入力作業をしているところである。今年度の配付状況については、第2回協議会で報告できると思う。

(3) 令和4年度 事務事業計画について

- ①年間計画表
- ②図書館開館30周年記念イベント
- ③本年度の努力点
- ④新型コロナウイルス感染拡大防止の取組

【質問なし】

6. その他

- ・14歳の14冊事業の評価について
- ・郷土資料について

【質問なし】

- ・電子図書館について

※県立図書館より資料提供あり（電子書籍利活用のチラシ等）

【電子図書館に関する意見交換】

<事務局>

コロナ禍で、人との接触をせずに利用できる電子図書館サービスを提供する図書館が増えてきている。初期費用に対して国や県の補助金があることから、近隣だと宇美町、古賀市がそれを活用して電子図書館を導入している。昨年、町議会でも電子図書館導入に関する一般質問が出され議論した。今後、町民図書館としても電子図書館導入について調査研究を進めていきたいと考えている。各委員の意見を伺いたい。

<会長> 小学校長

導入した方がいいと思う。小学校でも週末に課題で使用するためにタブレットを持ち帰らせている。タブレットを使用して電子図書を読む取組を仕組みば、うちどくを推進することも可能だと思う。例えば、一斉にクラス全員が同じ書籍を読むことが可能であれば、学習の幅も広がる。

<副会長> 小学校司書

電子も良いが、紙の本も良いと思う。マンガを電子書籍で読むことがあるが、小説をスマートフォンの画面で読むのは疲れる。ただ、図書館へ行かずに最新本が読めるなら魅力的だと思う。また、町内小中学校の司書部会で、子ども達に使用できるような電子書籍が提供できないか話しているが、予算が伴うことから学校教育課との協議が必要であり、すぐに実施できるものではない。

<委員> 幼稚園教諭

幼稚園児でもスマートフォンを使いこなす時代である。もちろん、保護者世代もネットを多く活用している。若い世代に電子図書館は向いていると思う。

<委員> 図書館ボランティア

自分は紙の本が良い。ひ孫も絵本（紙の本）が好きである。家に本棚をプレゼントしたら、そこから絵本を持ってきて読んでいる姿を見る。紙の本も必要だと思う。

<委員> 社会教育委員

4歳の孫はタブレットを使いこなしている。今の社会情勢では電子図書館も必要なのかもしれない。

<委員> 公募委員

電子図書館も、紙の本も必要となつては予算面でのバランスが課題だろう。

<委員> 公募委員

県立図書館から資料を提供いただいたので、その話を伺いたい。

<委員> 県立図書館職員

紙の本は無くならないと思う。現在、電子図書館では人気作家の本や最新本が電子化されない。いったん紙の本で出版され、しばらくして電子書籍となるものもある。また、県立図書館では小中高生をターゲットとして電子書籍利活用調査を実施している（別紙チラシ）。電子図書館とはどのようなものか、配付したID、パスワードで試しに利用していただきたい。

紙の本、電子書籍とは利用者のターゲットが違う。車の両輪のように、両方をうまく回しながらサービスを提供していくことを考えてはどうか。

やはり、読書の入口は紙の本であるべきだと思う。

<事務局>

いただいた意見を参考に、電子図書館導入の調査研究を進めていく。町民図書館としても、紙の本を充実させることも大事だと考えている。大人から読み聞かせしてもらったり、子どもが自ら本を手にとったりすることで、読書の楽しみを実感する経験をすれば、中高生の頃に時間が無く本を読むことから離れた期間があっても、大人になって自然に本を読むようになる。それがコロナ禍で電子書籍であることもあるし、図書館や書店へ足を運ぶこともあるだろう。

いかに、子どもの頃に本に親しむ環境を提供できるか、図書館の役割の一つだと思う。

7. 閉会のことば